

平成 26 年度 入学試験問題

社 会

(第 1 回)

[注意事項]

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. 解答用紙は、問題冊子の中にはさんであります。試験開始の合図があったら、
解答用紙を取り出して受験番号を記入しなさい。
3. 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。特に指定がない場合は、ひらがなで構
いません。
4. 問題冊子の余白等は自由に使って構いません。
5. 試験終了後、解答用紙のみ提出し、問題冊子は持ち帰りなさい。

東京都市大学付属中学校

1 次の問いに答えなさい。

問1 日本の農作物に関する次の問いに答えなさい。

- (1) 次の表1は、米、大豆、野菜、果実、肉類（^{くじら}鯨を除く）の自給率の推移を示したものです。果実にあたるものを表中の1～5から1つ選び、番号で答えなさい。

表1 食料自給率の推移（国内総供給量に対する国産供給量の割合）（％）

	1960年	1970年	1980年	1990年	2000年	2010年
1	28	4	4	5	5	6
2	91	89	81	70	52	56
3	100	84	81	63	44	38
4	100	99	97	91	81	81
5	102	106	100	100	95	97

（農林水産省食料需給表による）

- (2) 次の図1は、2011年産のだいこん、たまねぎ、ばれいしょ（じゃがいも）、ねぎの生産量上位5県をそれぞれ示したものです。ばれいしょにあてはまるものを1～4から1つ選び、番号で答えなさい。

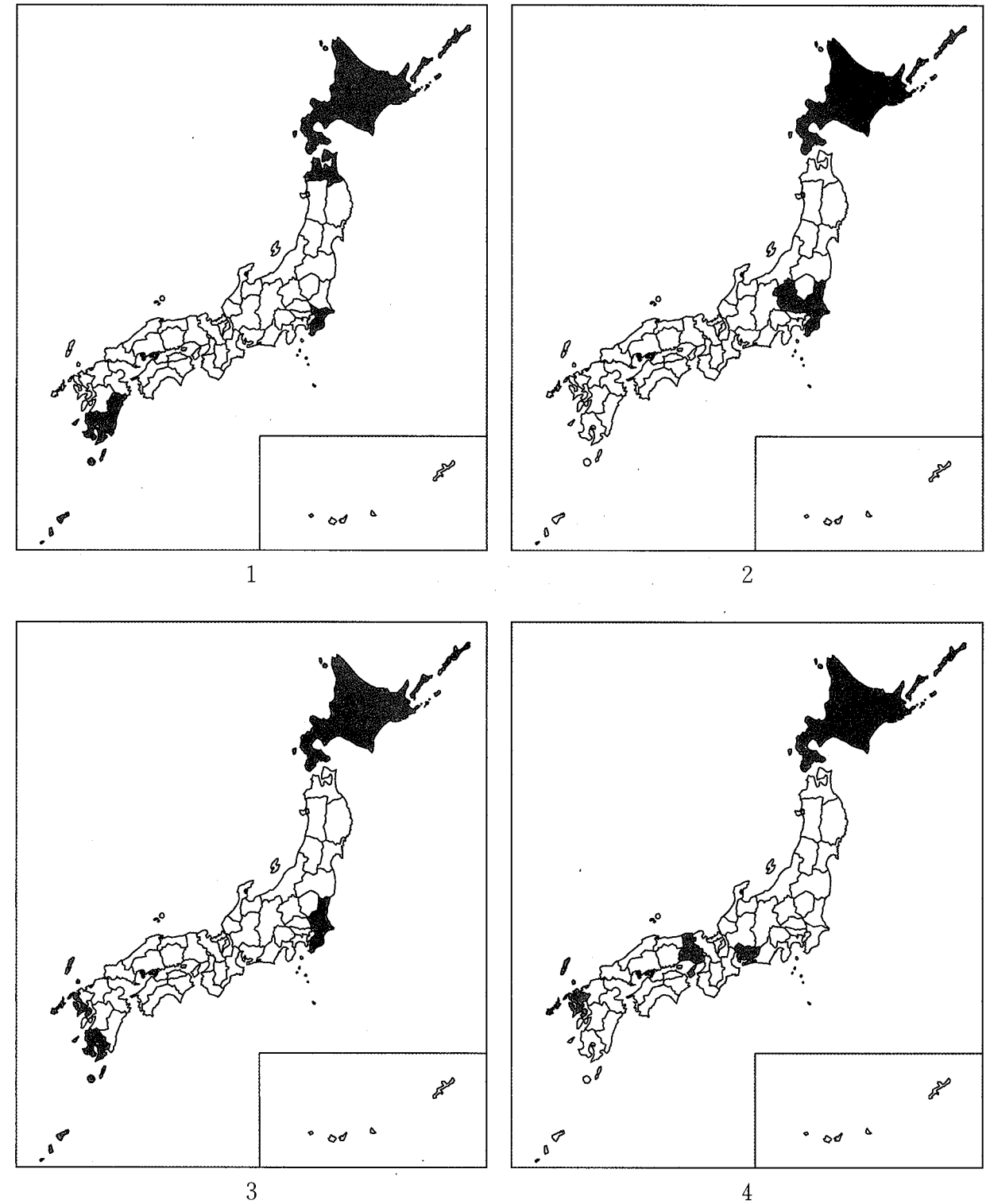


図1

（データでみる県政2013による）

問2 次の表2は、2012年における日本のおもな貿易港の輸入品目上位3位と輸入額全体に占めるそれらの品目の割合を示したものです。表中のA～Cにはそれぞれ衣類、医薬品、石油のいずれかがあてはまります。A～Cにあてはまる品目の組合せとして正しいものを下の1～6から1つ選び、番号で答えなさい。

表2

貿易港	輸入品目 (%)					
	1 位		2 位		3 位	
成田国際空港	通信機	(11.4)	A	(10.3)	集積回路	(8.2)
名古屋	液化ガス	(17.2)	C	(13.0)	B	(6.2)
東京	B	(7.7)	コンピュータ	(5.8)	魚介類	(5.4)
横浜	C	(11.2)	液化ガス	(9.2)	B	(4.9)
神戸	B	(7.6)	たばこ	(6.8)	有機化合物	(4.3)
大阪	B	(17.1)	肉 類	(5.4)	家庭用電気機器	(4.0)
関西国際空港	A	(21.6)	通信機	(18.8)	集積回路	(5.0)
千葉	C	(55.9)	液化ガス	(23.8)	自動車	(5.4)
川崎	C	(40.3)	液化ガス	(35.1)	肉 類	(7.1)
四日市	C	(59.0)	液化ガス	(26.3)	石 炭	(1.6)
堺	C	(59.2)	液化ガス	(34.1)	鉄 鋼	(2.3)
博 多	魚介類	(9.5)	コンピュータ	(4.5)	家 具	(4.5)

(日本国勢図会2013/14による)

	1	2	3	4	5	6
A	衣 類	衣 類	医薬品	医薬品	石 油	石 油
B	医薬品	石 油	衣 類	石 油	衣 類	医薬品
C	石 油	医薬品	石 油	衣 類	医薬品	衣 類

問3 次の表3は、日本の都道府県のうち、海に面していない8つの県の人口や耕地面積などを示したものです。あとの問いに答えなさい。

表3

県名	人口 (千人)	耕地 面積 (ha)	農業就 業人口 (千人)	農業 産出額 (億円)	農業産出額の内訳 (億円)			
					米	野菜	果実	畜産
A	7207	79000	71	2004	333	1057	72	297
B	2142	111000	100	2243	428	785	485	288
岐 阜	2071	57800	46	1114	212	340	46	408
群 馬	2001	74500	57	2226	127	904	90	923
C	2000	126500	79	2552	643	789	98	853
滋 賀	1414	53300	29	532	295	77	8	105
奈 良	1396	22400	20	424	93	117	87	61
D	857	24700	33	790	62	97	499	72

(データでみる県政2013による)

(1) 表3中のA～Dについて説明した文として正しいものを次の1～4から1つ選び、番号で答えなさい。

- 1 Aは、神奈川県と東京都に隣接している。
- 2 Bは、富山県と静岡県に隣接している。
- 3 Cは、滋賀県と兵庫県に隣接している。
- 4 Dは、群馬県と静岡県に隣接している。

(2) Cの県名を漢字で答えなさい。

問 4 次の A～C の文は、香川県、高知県、徳島県のいずれかの農作物生産を説明したものです。
A～C にあてはまる県名の組合せとして正しいものを下の 1～6 から 1 つ選び、番号で答えなさい。

(問題は次のページに続く)

- A 施設を用いた促成栽培で、なす、ピーマンなどがさかんに栽培されている。
B 不足する水をため池や用水路から確保して、稲作がさかんに行われている。
C 大消費地に近いため野菜生産がさかんで、れんこん、にんじんは国内有数の産地である。

	1	2	3	4	5	6
A	香 川	香 川	高 知	高 知	徳 島	徳 島
B	高 知	徳 島	香 川	徳 島	香 川	高 知
C	徳 島	高 知	徳 島	香 川	高 知	香 川

問 5 次の表 4 は 2010 年におけるおもな国のエネルギー生産量と供給量を示したものです。表 4 中の国名 1～5 には、アメリカ合衆国、中華人民共和国、ロシア連邦、大韓民国、日本のいずれかの国があてはまります。日本にあてはまるものを、表中の 1～5 から 1 つ選び、番号で答えなさい。

表 4
(石油換算、単位：百万トン)

国名	エネルギー生産量	エネルギー供給量	
			一人あたり (kg)
1	1724	2216	7150
2	2208	2417	1810
3	1293	701	4950
4	96	496	3900
5	44	250	5120

注：ここでの「エネルギー」は石炭、原油、天然ガス、原子力、水力、地熱、太陽光、風力、バイオ燃料などをさし、それらを石油のエネルギー熱量に置きかえた際の値とします。
(世界国勢図会 2013/2014 による)

問6 次の図2のア～エは隣り合う都道府県の県庁所在地 a～d を結んだもので、次ページの図3のグラフ1～4は、図2中に示したア～エの各都市 a～d における1月と7月の降水量をそれぞれ示したものです。ウにあてはまるグラフを図3中の1～4から1つ選び、番号で答えなさい。

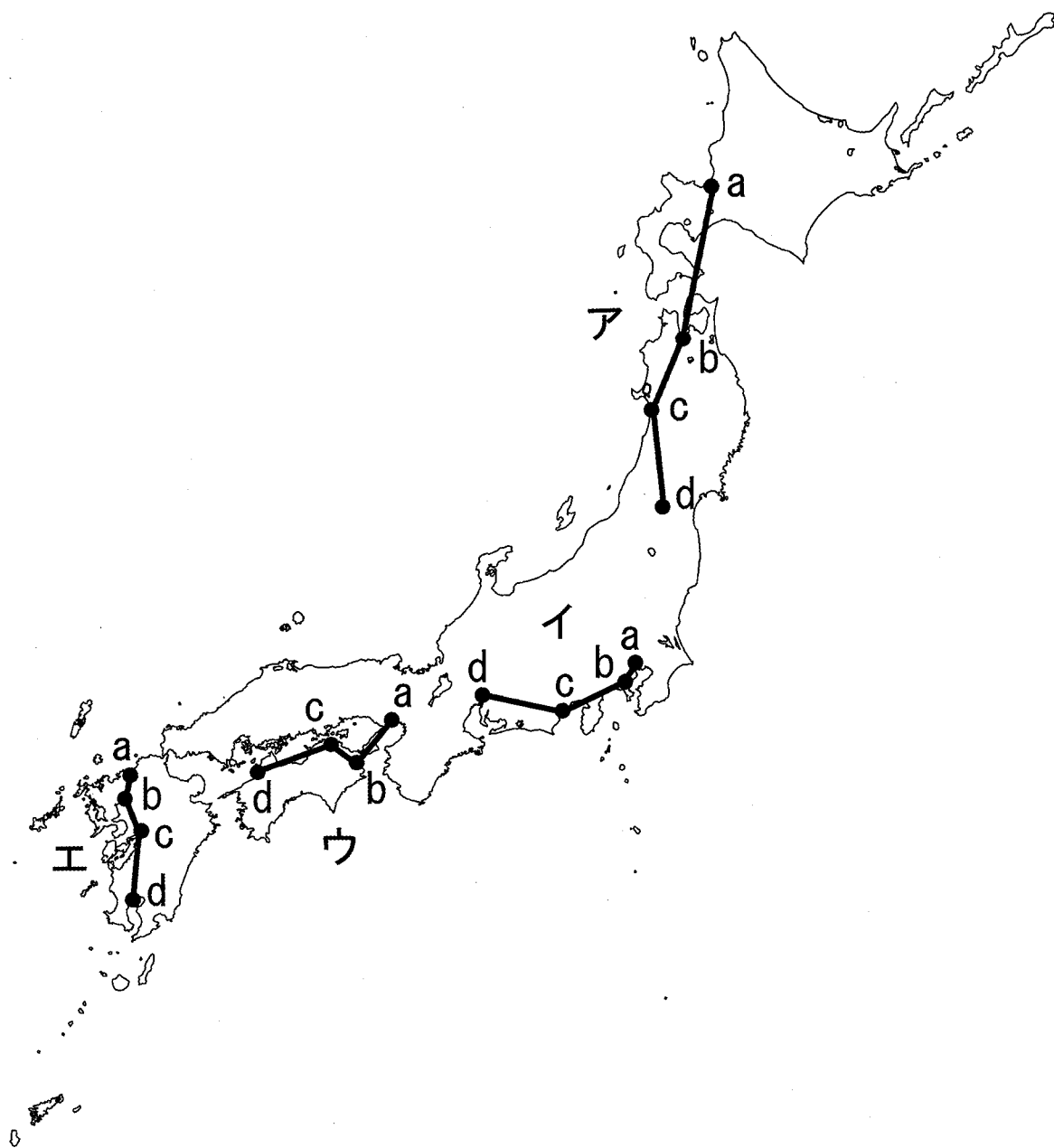


図2

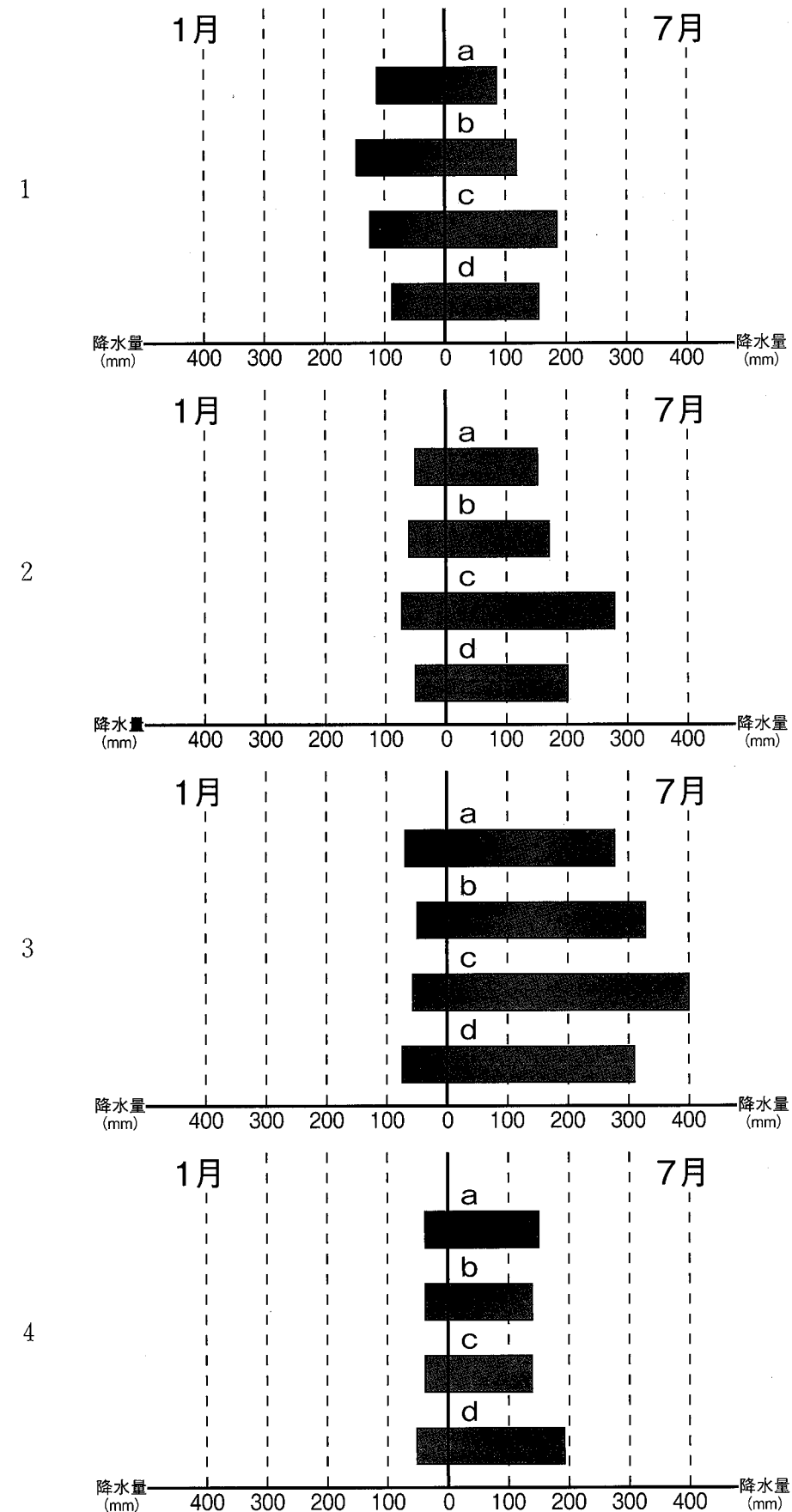


図3

2 建仁くんは歴史上起きた戦いや戦争についてカードにまとめました。次の〈カードA〉～〈カードD〉について、あとの問いに答えなさい。

〈カードA〉

唐と朝鮮半島の 1 が 2 を攻めたので、中大兄皇子は 2 を支援するために大軍を送った。しかし、唐と 1 の連合軍に大敗してしまった。

〈カードB〉

京都から西国に追い詰められた(ア)平氏は、壇ノ浦で源氏に敗北し滅亡した。この戦いの後、源頼朝は朝廷から国ごとに 3、荘園ごとに 4 の設置を認められた。

〈カードC〉

(イ)豊臣秀吉の命令によって2度にわたる朝鮮出兵がおこなわれた。しかし、 5 が率いる水軍に日本軍は苦しめられた。豊臣秀吉の死によって撤退がおこなわれた。

〈カードD〉

東郷平八郎が指揮する連合艦隊は日本海海戦でバルチック艦隊を打ち破った。しかし、この戦争の講和条約で日本は賠償金を得ることができなかった。

問1 〈カードA〉の空らん 1 ・ 2 にあてはまる国名を次の1～6より選び、それぞれ番号で答えなさい。

- 1 高句麗 2 新羅 3 高麗 4 百済 5 明 6 魏

問2 〈カードA〉の戦いの後に起きた出来事や、おこなわれた政策について説明した文として誤っているものを次の1～4から1つ選び、番号で答えなさい。

- 1 藤原不比等が中心となって大宝律令がつくられた。
2 九州地方に防衛施設としての水城や山城が築かれた。
3 初めての遣唐使が派遣された。
4 壬申の乱に勝利した大海人皇子が、天武天皇として即位した。

問3 〈カードA〉で説明した戦いを何といいますか。解答らんにしたがって漢字で答えなさい。

問4 〈カードB〉の空らん 3 ・ 4 にあてはまる語句をそれぞれ漢字で答えなさい。

問5 下線部(ア)に関連して、平清盛がおこなったことを説明した文として誤っているものを次の1～4から1つ選び、番号で答えなさい。

- 1 天皇の母方の祖父として権力をふるった。
2 大輪田泊を修築し、日宋貿易を盛んにおこなった。
3 対立した後白河法皇を監視するために、京都に六波羅探題を設置した。
4 平治の乱で源義朝に勝利し、政権を確立した。

問6 〈カードC〉の空らん 5 にあてはまる人名を次の1～4から1つ選び、番号で答えなさい。

- 1 毛沢東 2 李鴻章 3 蔣介石 4 李舜臣

問7 下線部(イ)の人物がおこなったことを説明した文として正しいものを次の1～4から1つ選び、番号で答えなさい。

- 1 1590年に薩摩の島津氏に勝利し、全国統一を完成した。
2 織田信長を倒した明智光秀に山崎の戦いで勝利した。
3 荘園を保護するために太閤検地をおこなった。
4 武家諸法度を制定し、兵農分離を進めた。

問8 〈カードD〉の戦争について説明した文として誤っているものを次の1～4から1つ選び、番号で答えなさい。

- 1 この戦争の講和条約は、アメリカのポーツマスで結ばれた。
2 与謝野晶子が弟の無事を祈願して「君死にたまふことなかれ」を発表した。
3 講和条約の内容に納得しなかった人びとが日比谷焼打ち事件を起こした。
4 この戦争の直前、日本は関税自主権を回復した。

問9 次の1～4は、〈カードD〉で説明した戦争の後に起きた出来事です。年代順に並べて3番目になるものを次の1～4から1つ選び、番号で答えなさい。

- 1 第一次世界大戦 2 盧溝橋事件 3 治安維持法の制定 4 二・二六事件

3 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

「八策ある」
と、(ア) 竜馬はいった。海援隊文官^(注1)の長岡謙吉が、大きな紙をひろげて毛筆筆記の文度^{したく}をした。
「言うぜ」
竜馬は長岡に合図し、やがて船窓を見た。
「第一策。(イ) 天下の政権を朝廷に奉還せしめ、政令よろしく朝廷より出づべき事」
この一条は、竜馬が歴史にむかって書いた最大の文字というべきであろう。
……..
「第二策。上下議政局を設け、(ウ) 議員を置きて、万機^{ばんき}^(注2)を参賛^(注3)せしめ、万機よろしく公議^(注4)に決すべき事」
この一項は、新日本を民主政体^{デモクラシー}にすることを断乎^{だんこ}として規定したものといっている。
余談ながら維新政府はなお革命直後の独裁政体のままつづき、明治二十三年になってようやく貴族院、(エ) 衆議院より成る(オ) 帝国議会が開院されている。
「第三策。有材^{うざい}^(注5)の公卿・諸侯^{しよこう}^(注6)、および天下の人材を顧問に備へ、官爵^{かんしやく}^(注7)を賜ひ^{たまひ}^(注8)、よろしく従来有名無実^(注9)の官^{かん}^(注10)を除くべき事」
「第四策。外国の交際、広く公議を採り、新たに至当^{しとう}^(注11)の規約(新条約)を立つべき事」
「第五策。古来の律令を折衷^{せっちゆう}し、(カ) 新たに無窮^{むきゆう}の大典^{たいてん}^(注12)を選定すべき事」
「第六策。(キ) 海軍よろしく拡張すべき事」
「第七策。御親兵^{ごしんべい}^(注13)を置き、帝都^{しゆてい}^(注14)を守衛^{しゆえい}^(注15)せしむべき事」
「第八策。金銀物貨、よろしく外国と平均の法を設くべき事」

後藤は、驚嘆した。
「竜馬、おぬしはどこでその智慧がついた？」
「智慧か」
思想の意味である。
竜馬は、苦笑した。後藤のような田舎家老^{かろう}にいても、ここ数年来の竜馬の苦心は理解してもらえない。
「いろいろさ」
司馬遼太郎『竜馬がゆく』「船中八策」

(注1) 軍事以外の事務をおこなう役人 (注2) 政治上の多くの重要なことがら (注3) 加わって助けること
(注4) おおやけに討論すること (注5) 有能な人材 (注6) 朝廷内の特に身分の高い役人・諸大名
(注7) 役人の役職と位 (注8) いただくこと (注9) 名ばかりで実質が伴わないこと (注10) 役人
(注11) とても当然で、適切なこと (注12) 果てしなく重大な法典 (注13) 天皇を守るための軍隊
(注14) 皇居のある都 (注15) 守ること

問1 下線部(ア)について、「竜馬」が深く関わった出来事として適切なものを、次の1～4から1つ選び、番号で答えなさい。

- 1 廃藩置県 2 桜田門外の変 3 薩長同盟 4 西南戦争

問2 下線部(イ)について、大政奉還により朝廷に政権を返上した江戸幕府の第15代将軍の氏名を漢字で答えなさい。

問3 下線部(ウ)について、最初の衆議院議員総選挙の有権者の資格として正しいものを次の1～4から1つ選び、番号で答えなさい。

- 1 直接国税10円以上の納税をする20歳以上の男子
2 直接国税10円以上の納税をする25歳以上の男子
3 直接国税15円以上の納税をする20歳以上の男子
4 直接国税15円以上の納税をする25歳以上の男子

問4 下線部(エ)について、平成25年6月24日、衆議院本会議での「再可決」により、衆議院議員小選挙区定数の「0増5減」を実現する法案(改正公職選挙法)が成立しました。これについて次の問いに答えなさい。

(1) 現在の衆議院本会議の再可決の議決に必要な議員数として正しいものを次の1～4から1つ選び、番号で答えなさい。

- 1 出席議員の3分の1以上
2 出席議員の3分の2以上
3 総議員の3分の1以上
4 総議員の3分の2以上

(2) 「0増5減」により次の総選挙以降、衆議院議員定数は何名になるか、数字で答えなさい。

入学試験問題（第1回）
解答用紙

社 会

1	問 1		問 2	問 3		問 4	問 5	問 6	小 計
	(1)	(2)		(1)	(2)				
					県				

2	問 1		問 2	問 3
	1	2		の戦い

問 4				問 5	問 6	問 7	問 8	問 9
3		4						

小 計

3	問 1	問 2	問 3	問 4		問 5	小 計
				(1)	(2)		
					名		

問 6							問 7		問 8
							(1)	(2)	

受 験 番 号	得 点